

特許協力条約に基づく国際出願
国際予備審査請求書

第 II 章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、
選択資格のある全ての国を選択する。ただし、特段の表示がある場合を除く。



国際予備審査請求書提出欄		
国際予備審査機関の確認	請求書の受理の日	
第 I 柱 国際出願の表示	出願人は代理人の書類記号 FP200150	
国際出願番号	国際出願日 (日、月、年)	優先日 (最初のもの) (日、月、年)
		26.12.00

発明の名称

利尿剤及びインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬組成物

第 II 柱 出願人

（名称）及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名所を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

三共株式会社

SANKYO COMPANY, LIMITED

〒103-8426 日本国東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号

5-1, Nihonbashi Honcho 3-chome, Chuo-ku, Tokyo 103-8426, Japan

電話番号：

ファクシミリ番号：

加入電信番号：

出願人登録番号：

国籍 (国名) : 日本国 Japan	住所 (国名) : 日本国 Japan
---------------------	---------------------

氏名 (名称) 及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名所を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

高岡 雅哉

TAKAOKA, Masaya

〒437-0065 日本国静岡県袋井市堀越717

三共株式会社内

c/o SANKYO COMPANY, LIMITED,
717, Horikoshi, Fukuroi-shi, Shizuoka 437-0065, Japan

国籍 (国名) : 日本国 Japan	住所 (国名) : 日本国 Japan
---------------------	---------------------

氏名 (名称) 及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名所を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

荒木 一司

ARAKI, Kazushi

〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号

三共株式会社内

c/o SANKYO COMPANY, LIMITED,
2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan

国籍 (国名) : 日本国 Japan	住所 (国名) : 日本国 Japan
---------------------	---------------------

その他の出願人が続葉に記載されている。

第二欄の統一 頁

この第二欄の書きを使用しないときは、この用紙を国際平衛審議式用に変更しないこと
氏名（名前）及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名前を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

神田 昇一 KANDA, Shoichi

〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号
三共株式会社内

c/o SANKYO COMPANY, LIMITED,
2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan

国籍（国名）：	日本国 Japan	住所（国名）：	日本国 Japan
氏名（名前）及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名前を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）			
国籍（国名）：	住所（国名）：		
氏名（名前）及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名前を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）			
国籍（国名）：	住所（国名）：		
氏名（名前）及びあて名：（姓・名の順に記載；法人は公式の完全な名前を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）			
国籍（国名）：	住所（国名）：		
<input type="checkbox"/> その他の出願人が他の統一に記載されている。 株式 PCT / I P E A / 401 (統一) (2001年3月)			

第Ⅳ欄 代理人又は其の代の代表者、通知のあて名

下記に記載された者は、代理人 又は 其の代の代表者として

既に選任された者であつて、国際予備審査についても出願人を代理する者である。

今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は其の代の代表者は解任された。

既に選任された代理人又は其の代の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。

氏名(名称)及びあて名: (姓・名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)

8140 弁理士 大野 彰夫 OHNO, Akio

電話番号:

03-5436-8553

〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号
三共株式会社

ファクシミリ番号:

03-5436-8583

c/o SANKYO COMPANY, LIMITED
2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan

加入電信番号:

通知のあて名: 代理人又は其の代の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

第Ⅴ欄 予備審査の基礎とする書類の範囲

補正に関する記述: *

1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。

出願時の国際出願を基礎とすること。明細書に關して 出願時のものを基礎とすること。特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。請求の範囲に關して 出願時のものを基礎とすること。特許協力条約第1・9条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を基礎とすること。特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。図面に關して 出願時のものを基礎とすること。特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。2. 出願人は、特許協力条約第1・9条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。3. 出願人は、国際予備審査の開始が優先日から20月程遅延されることを希望する(ただし、国際予備審査機関が、特許協力条約第1・9条の規定に(この口は、特許協力条約第1・9条の規定に基づく期間が満了していない場合はのみ、レ印を付すことができる。)

*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。

国際予備審査を行うための言語は、日本語であり、

国際出願の提出時の言語である。

国際調査のために提出した翻訳文の言語である。

国際出願の公開の言語である。

国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第Ⅵ欄 申立の実施機関

出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約第II章に拘束されている国)を選択する。

ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:

第VI欄 用紙子備欄

この国際子備審査請求書には、国際子備審査のために、第IVに記載する書類による書類が添付されている。

国際子備審査請求書に添付された書類		受 領	未 受 領
1. 国際出願の翻訳文	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 特許協力条約第4条の規定に基づく補正書	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 特許権の要約書(請求書に記載された場合)	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 特許権の要約書(請求書に記載された場合)	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 著者	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. その他(書類名を具体的に記載する):	枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

この国際子備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。

1. <input checked="" type="checkbox"/> 手数料計算用紙	3. <input type="checkbox"/> 包括委任状の写し
<input checked="" type="checkbox"/> 添付する手数料に相当する特許印紙を 添付した書面	4. <input type="checkbox"/> 記名押印(署名)に関する説明書
<input checked="" type="checkbox"/> 国際事務局の口座への振込を証明する書面	5. <input type="checkbox"/> ネクレオチド又はアミノ酸配列 (フレキシブルディスク)
2. <input type="checkbox"/> 別個の記名押印された委任状	6. <input type="checkbox"/> その他(書類名を具体的に記載する):

第VII欄 送達上印署の記名押印

各人の氏名(名跡)を記載し、その次に押印する。

大野 彰夫



国際子備審査請求書の実際の受理の日

2. 周期 6.0.1 (b) の規定による国際子備審査請求書の受理の日の訂正後の日付

3. 優先日から 1 月を経過後の国際子備審査請求書の受理。ただし、以下の 4, 5 の項目にはあてはまらない。 出願人に通知した。

4. 周期 8.0.5 により延長が認められている優先日から 1 月の期間内の国際子備審査請求書の受理

5. 優先日から 1 月を経過後の国際子備審査請求書の受理であるが周期 8.2 により認められる。

国際子備審査請求書の国際子備審査機関からの受領の日